

2023年度③

# 民 法

(全 3 ページ)

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 解答用紙・下書き用紙は、この冊子の中に折り込んであります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
4. 解答は指定された範囲に記載すること。「書き終わり」をこえて記載した場合は、採点をしないことがあります。
5. 試験終了後、問題冊子・下書き用紙は持ち帰りなさい。

# 民法③

I 下記についてそれぞれ 80 字以内で説明しなさい。(各 10 点)

- (1) 白紙委任状
- (2) 従たる権利

II 次の問題〔1〕または〔2〕のうち、1問を選択して解答しなさい。(100点)

〔1〕以下の事実を読み、各問に答えなさい。なお、(問1)と(問2)はそれぞれ独立した問題である。

1. 2022年11月14日、Aは近所の自転車屋Bから、有名メーカーが生産したマウンテンバイクの新車を15万円(税込)で購入する契約を締結した。このとき、AとB間において、2週間後の11月29日にAがBのガレージに出向いて受領すること、代金はその際に支払うことが合意された。
2. Bは、同年11月25日、新車を10台メーカーから仕入れ、そのうち1台(以下、「甲」という。)に「A様用・2022年11月29日引渡し」と書いたタグを付けてショールームからガレージに移した。同日、BはAに電話をして「ご注文のマウンテンバイクのご用意ができました。当日お待ちしております。」と伝えた。
3. 2022年11月27日の午前中、Aは自動車の運転中に交通事故に遭い救急車で病院に搬送された。医師の診断の結果、両足を複雑骨折し全治2か月の重傷を負い、また、むち打ち症によるめまいがひどいことからしばらく入院する必要があるということで、Aは搬送された病院にそのまま入院した。そのため、Aは同年11月29日にBのガレージに甲を取りに行けなかった。
4. 同年12月10日、震度6の地震が発生し、Bのガレージが崩れ、甲を含む保管自転車15台すべてが大破した。

(問1) Aは、Bに対して甲と同型で新車のマウンテンバイク1台を引き渡すように請求した。Aの請求は認められるか。(50点)

(問2) BはAに甲の売買代金15万円を請求した。Bの請求は認められるか。

(50点)

〔2〕 以下の事実を読み、各問に答えなさい。なお、(問1)と(問2)はそれぞれ独立の問いである。

1. Aは、京都市中京区に甲土地を所有していた。所有名義はAである。
2. Aは、2022年10月31日の朝、通勤途中で暴走車に衝突され、死亡した。死亡時50歳であった。
3. Aには、妻Bと長男C(Aの死亡時25歳)がいる。長男は大学を卒業したのち就職したが、半年で退職し、その後は無職であった。

(問1)

2022年11月21日、Cは、遺産分割協議書を偽造して甲土地につきCの単独相続の登記手続きを行い、この土地をDに売却し、代金の支払を受けると、Dへの所有権移転登記手続きが行われた。

- (1) 以上の事実気づいたBはDに対してどのような請求ができるか。(30点)
- (2) (1)の場合と異なり、Bが甲をC所有名義のまま放置しているうちに、CがDに売却したとすると、Bの請求に対し、Dからどのような反論が考えられるか。

(40点)

(問2)

2022年11月21日、BとCとの遺産分割協議により甲土地はBが単独で相続することになったが、すでに同月14日に、Cは自己の法定相続分をDに売却し、代金の支払と引換えにDがこの持分権の登記をしていた。Bは、Dに対し甲土地の所有権を主張できるか。(30点)